

手作りする楽しさ ー家庭科ー

5年生は、家庭科で小物づくりにチャレンジしています。家庭科は、5年生になって始まる教科です。感染防止のために、調理実習はできていませんが、今は、裁縫に夢中になって取り組んでいました。小さなバッグやコースターなど、布を切ったり、針と糸で縫ったり、ボタンを付けたりと各自工夫を凝らして作っています。「これ、お姉ちゃんにプレゼントするの。」「お父さんにあげるの。」と、夢中になって取り組んでいました。世界にただ一つの心のこもった作品ですね。

家庭科では、生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を育成することを目指しています。今後、日常生活へどのようにつながっていくのか楽しみです。今年度家庭科は、村田先生に指導していただいています。

